

医療問題弁護団・30周年記念企画

# 「医療裁判と医療事故対策」

私たち医療問題弁護団は、医療被害の救済、医療事故再発防止、患者の権利確立を目的として1977年に結成して以来、30周年を迎えました。

そこで、これまでの活動を振り返るとともに、パネルディスカッションを通じて医療事故の原因調査や再発防止などにおける医療裁判の役割・意義を考えていきたいと思えます。

## [プログラム]

### 第1部 報告(14:00~)

- 1 医療問題弁護団のあゆみご紹介
- 2 弁護団員の事件等から医療事故を考える  
分娩事故脳性麻痺判決分析から          ある心臓手術事件から  
ある点滴ミス事件から

### 第2部 パネルディスカッション「医療裁判と医療事故対策」(15:30~)

#### <パネラー>

- 永井裕之 氏 (医療事故被害者遺族)  
前田順司 氏 (判事。現奈良地裁所長, 元東京地裁医療集中部裁判長)  
森田茂穂 氏 (医師。帝京大学医学部麻酔科教授)  
宮澤 潤 氏 (弁護士。全日本病院協会顧問)  
安原幸彦 氏 (弁護士。医療問題弁護団)

#### <コーディネーター>

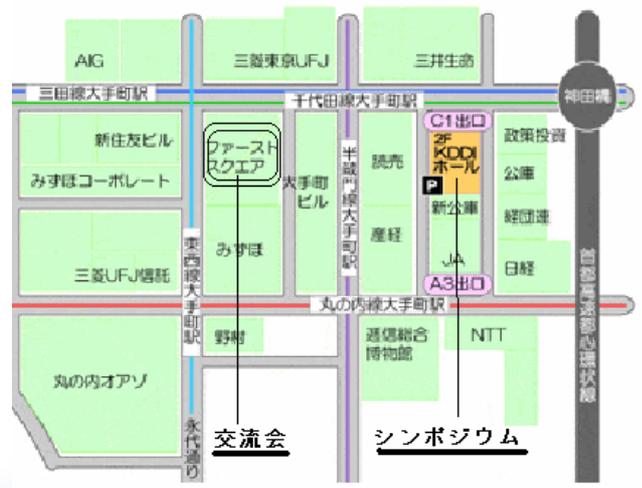
- 鈴木利廣 氏 (弁護士。医療問題弁護団代表)

日時: 2007年11月17日(土)  
14:00(開場13:30)~17:30

場所: KDDIホール  
(東京メトロ・大手町駅C1出口すぐ)  
[千代田区大手町1-8-1 KDDI大手町ビル2階  
TEL:03-3243-9301 ]  
参加費: 無料

なお、終了後、18時より交流会(会費制)を予定しております。

場所: LA VERDE(トラットリア ラベルデ)大手町店  
大手町ファーストスクエアB1階 TEL:03-3217-1540



主催: 医療問題弁護団

〒124-0025 東京都葛飾区西新小岩1-7-9  
西新小岩ハイツ506 福地・野田法律事務所内

電話 03(5698)8544

FAX 03(5698)7512

<http://www.iryo-bengo.com/>